

ひつじ

はがね

もり

羊と鋼の森

山崎賢人

鈴木亮平

上白石萌音

上白石萌歌

堀内敬子

仲里依紗

城田優

森永悠希

佐野勇斗

光石研

吉行和子

／三浦友和

原作：宮下奈都『羊と鋼の森』（文春文庫）
監督：橋本光二郎 脚本：金子ありさ 音楽：世武裕子

たかが、一つの音。

たった、一つの音。

ピアノ調律師は

心の声に寄り添い、

探し求める。

森の中を。

6.8 [FRI]

ROADSHOW

hitsuji-hagane-movie.com

本屋大賞受賞作 待望の映画化

冬の街で一心不乱にピアノに向かう主人公の姿に圧倒された。
まぎれない彼がここにいて、生きて、歩いて、悩んだり、笑ったりしている。
彼のどんな表情も見逃したくなかった。
美しい風景と音楽が重なる。涙がこぼれた。

宮下奈都（原作）

「^{ひつじ}羊」の毛で作られたハンマーが、
「^{はがね}鋼」の弦をたたく。
ピアノの音が生まれる。
生み出された音は、
「^{もり}森」の匂いがした——

将来の夢を持っていなかった外村は、高校でピアノ調律師・板鳥に出会う。
彼が調律したその音に、生まれ故郷と同じ森の匂いを感じた外村は、
調律の世界に魅せられ、果てしなく深く遠く森のようなその世界に、
足を踏み入れていく。

調律師の先輩たち、高校生姉妹、引きこもりの青年、意地悪なバーのオーナー……
ときに迷い、悩みなから、ピアノに関わる多くの人に支えられ、磨かれて、
外村は、調律師として、人として、逞しく成長していく。

『火花』『君の膵臓をたべたい』など数ある話題作を抑え、2016年、第13回本屋大賞を受賞した小説『羊と鋼の森』。ピアノの調律師という世界を繊細な筆致でつづり、日本中の読者の心を震わせた本作が、待望の映画化。ピアノの音、森の景色や匂い、心を打つ言葉…映画ならではの、五感を刺激する美しい映像を、豪華キャストとスタッフでお届けします。

ピアノの一音に森の匂いを感じ、調律師の世界に魅せられていく新米調律師の主人公、外村直樹を演じるのは、常に話題作に出演し、絶大な人気を誇る俳優・山崎賢人。ひたむきに仕事に向かう実直な青年役で役者としての新境地を開きます。そして、外村に感銘を与え、彼の人生を

導いていく憧れの調律師、板鳥宗一郎役を、日本映画界を支える名優・三浦友和が演じます。外村を優しく、時に厳しく指導する先輩調律師・柳役に、鈴木亮平。ピアニストの高校生姉妹・和音（姉）由仁（妹）役には、実の姉妹である上白石萌音、上白石萌歌が演じます。さらに、光石研、吉行和子、堀内敬子、仲里依紗、城田優、といった豪華俳優陣が脇を固めます。

メガホンをとるのは、山崎賢人主演の映画『orange -オレンジ-』で大ヒットを記録した橋本光二郎監督。さらに音楽・世武裕子、脚本・金子ありさと一線で活躍するスタッフを迎え、『羊と鋼の森』の繊細な世界を美しく丁寧に描きます。

ひたむきな青年調律師の、静謐で力強い成長物語。 2018年6月8日公開